

**2017 世界テコンドー選手権大会 兼
第 29 回ユニバーシアード競技大会（2017/台北）
日本代表選手選考会 開催要項**

1. 名 称 2017 世界テコンドー選手権大会 兼 第 29 回ユニバーシアード競技大会
日本代表選手選考会
2. 主 催 一般社団法人 全日本テコンドー協会
3. 主 管 岐阜県テコンドー協会
4. 開催日時 平成 29 年 4 月 23 日（日） ☆8：00 開場 9：00 開始予定
5. 開催場所 羽島市立桑原中学校体育館
〒501-6321 羽島市桑原町八神 3315-1 TEL 058-398-8217
＜交通＞岐阜羽島 IC から約 6 km 車で 15 分
6. 計量・場所 ☆平成 29 年 4 月 22 日（土）18:00～20:00（集合時間 18:00 ※時間厳守）
前日計量：18:00 までに羽島市立桑原中学校に集合。
＜集合時間＞18:00 ※時間厳守 ＜計量時間＞18:00～20:00
上記集合時間までに集合。止むを得ない理由によって時間に集合ができない場合、
必ず事前連絡のうえ了承を得ること。（理由によっては了承できない場合もあり）
事前了承なく集合時間に集まっていない選手については「不参加」と判断する。
【前日まで】（一社）全日本テコンドー協会事務局 担当 山下（03-3481-2732）
【計量当日】競技委員長 舘 和男（090-6067-4370）
*大会当日の計量は行わない。
*計量後会場にてトーナメント作成の抽選を行う。
7. 出場資格 【世界選手権（キョルギのみ）、ユニバーシアード（キョルギ部門）】
一般社団法人全日本テコンドー協会に所属し、当該都道府県協会代表者の承認を得ている
下記①～⑧の全てに該当する者
①一般社団法人全日本テコンドー協会「平成 28 年度個人登録」を済ませている者。
②心身共に健康な者。
③日本国籍を有する者。
④国技院が発行する、初段以上の段位を有する者（申請中可）。
⑤2017 年 12 月 31 日までの間に、年齢が 17 歳以上となる者。
（生年月日が 2000 年 12 月 31 日以前の者。）
⑥世界テコンドー連盟が発行するグローバル・アスリート・ライセンスを有する者
（申請予定可）。
⑦強化委員会の選手強化計画に沿って活動できる者。
⑧第 10 回全日本テコンドー選手権大会（2017 年 1 月 22 日・愛知県）の 8 位内
入賞者（階級不問）。

【ユニバーシアド（プムセ）】

一般社団法人全日本テコンドー協会に所属し、当該都道府県協会代表者の承認を得ている
下記①～⑨の全てに該当する者

- ①一般社団法人全日本テコンドー協会「平成 28 年度個人登録」を済ませている者。
- ②心身共に健康な者。
- ③日本国籍を有する者。
- ④国技院が発行する、初段以上の段位を有する者（申請中可）。
- ⑤1989年1月1日から1999年12月31日までの間に生まれた者。
- ⑥現役の大学生または大学院生。もしくは今年・前年に大学または大学院を卒業した者（退学者は不可）。【但し、日本の大学等においては、文科省管轄に限る。】
 - ・2016年3月卒業者は可。海外の大学でも可。短期大学も可。専門学校は不可。
 - ・現在在籍していても、2017年8月までに中途退学した場合は出場資格を失う。
 - ・申込時、高校3年生であっても、ユニバーシアド時に大学生の場合は可。
- ⑦世界テコンドー連盟が発行するグローバル・アスリート・ライセンスを有する者（申請予定可）。
- ⑧強化委員会の選手強化計画に沿って活動できる者。
- ⑨第9回全日本プムセ選手権大会（2016年6月18日・滋賀県）、第10回全日本プムセ選手権大会（2015年8月8日・千葉県）の何れか（または両方）の大会における3位内入賞者。

※大会終了後、選考委員会による選考会議を実施。本大会の結果ならびに過去の実績等を勘案し、世界選手権大会およびユニバーシアド競技大会で活躍が期待できる選手ならびに補欠選手を選考する。（詳細は別紙「具体的な選考方法について」を参照のこと）なお、代表および補欠として選ばれた選手については、特別な事情のある場合を除き、大会本番までの間に実施する強化合宿等には、全て参加することを条件とする。

8. 実施階級

【キョルギ】

男子6階級・女子5階級で行う（詳細は下表のとおり）。

男子		女子	
-54kg 級	～54.00kg	-46kg 級	～46.00kg
-58kg 級	54.01～58.00kg	-49kg 級	46.01～49.00kg
-63kg 級	58.01～63.00kg	-53kg 級	49.01～53.00kg
-68kg 級	63.01～68.00kg	-57kg 級	53.01～57.00kg
-74kg 級	68.01～74.00kg	-62kg 級	57.01～62.00kg
-80kg 級	74.01～80.00kg	-67kg 級	実施しない
-87kg 級	実施しない	-73kg 級	実施しない
+87kg 級	実施しない	+73kg 級	実施しない

【プムセ】

部門	区分	対象	品勢
個人	U-30(18～30歳) 但し前記「出場資格」 を満たしている者	女子のみ	太極6章～8章、高麗、金剛、 太白、平原、十進

9. 試合形式及び時間

【キョルギ】

- ①WTF【新】ルールに基づくトーナメント方式。
 - ②試合時間
 - ・2分×3R インターバル 60秒
 - ③競技コート 10m×10m・競技エリア 8m×8m
 - ④有効ポイント
 - ・4点：オルグル(180度回転蹴りー後回し蹴り、後ろ蹴り、ターン飛び蹴り) 攻撃
 - ・3点：オルグル攻撃、モントン(ターンとび蹴り、後ろ蹴りなど) 攻撃
 - ・2点：その他のモントン攻撃
 - ・1点：ジュモク(拳技) 攻撃
 - ⑤3R 終了時点で同点の場合は、第4Rとしてゴールデンポイントラウンドを行う。
(1分×1R)
 - ⑥2R 終了時もしくは3R中に得点差が20点差の場合、勝者が宣告される。(PTG)
ただし、準決勝および決勝戦においては、ポイント差による勝利宣告は行わない。
 - ⑦選手間の力量差が明確で、安全上試合続行困難と判断された場合、審判の裁量により速やかに試合を中止し、勝敗を判断する。(RSC)
 - ⑧試合進行を妨げる行為は失格とする。(3度の選手呼び出しにも関わらずコートに現れない場合およびコーチの度重なる暴言等による試合進行妨害等)
- *セコンド(コーチ)は、平成28年度個人登録(指導者)を済ました本大会のコーチ登録(申込み)者が入る事。服装：Yシャツ(派手な色を除く。例：白や淡いブルーなど)にパンツ黒や紺などとする。ネクタイ不要、ジャケット任意。

【プムセ】

- ①WTF プムセ競技ルールに基づき、個人戦方式とする。
- ②当日指定する複数のプムセを演武する。(2種以上指定する場合あり)
- ③セコンド(コーチ制) ※セコンドの有無は選手に選択させる
- ④選考(採点)に関しては5名体制とする。
※試演順序および指定プムセに関しては、当日説明会を行う。

10. 試合装備 【キョルギ】

- ①WTF(<http://www.worldtaekwondofederation.net/about-wtf/recognized/>)・AJTA 公認テコンドー道衣着用
- ②WTF 公認 KPNP 製電子防具・電子ヘッドギアを使用する。
- ③電子ボディープロテクター、電子ヘッドギアは主催者で用意する。
WTF・AJTA 公認の腕、脛プロテクター及びファールカップ(男女)、ハンドグローブを各自準備すること。マウスピースは、白または透明の物を準備すること。
※不着用の場合、出場不可とする。
電子防具は会場内の所定の場所にて装着し、試合終了後、速やかに返却すること。
- ④KPNP 製電子ソックスは各自で準備すること。(Daedo 製の電子ソックスは使用でき

<https://kpnjpjapan.stores.jp/> （販売価格：9,900円〔税込〕）

【ブムセ】

①WTF(<http://www.worldtaekwondofederation.net/about-wtf/recognized/>)・
公認テコンドーブムセ道衣を着用のこと。

- 1 1. 申込方法 添付の申込用紙（別紙 1、2）に必要事項を記入し期日までに送付するとともに、人数分の参加費を納入すること。ファックスのみの申込は無効。
※段位証のコピーを添付（申請書に段番号・取得日記入必要。申請中の者はそのエビデンス資料を添付。）
※28 年度個人登録番号記入必要
※ユニバーシアード競技大会出場有資格者は、在学証明書もしくは卒業証明書を添付すること。
- 1 2. 参加費 正加盟団体 選手一人 15,000 円 （傷害保険料含む）
準加盟団体（滋賀県・群馬県・島根県・和歌山県）
選手一人 17,000 円（傷害保険料含む）
直轄会員 選手一人 20,000 円（傷害保険料含む）
下記口座への銀行振込で納入すること
りそな銀行 渋谷支店 普通 3219890
一般社団法人 全日本テコンドー協会
シャ)ゼンニホンテコンドーキョウカイ
※都道府県協会毎に一括で納入すること
※選手側の理由で出場不可能となっても参加費は返却しない
- 1 3. 申込期日 2017 年 4 月 13 日（木）必着厳守
※ファックスのみの受付は無効
※期日に間に合わない場合受付しない
- 1 4. 申込書送付先
〒150-8050 東京都渋谷区神南 1-1-1 岸記念体育館 3 階
一般社団法人全日本テコンドー協会 事務局
TEL 03-3481-2732 FAX 03-3481-2745
- 1 5. 本要項に関する問い合わせ先
- ・選考に関するお問合せ 強化委員長 阿部海将（全日本テコンドー協会事務局 03-3481-2732）
 - ・選考に関するお問合せ 強化委員 山下博行（090-1443-4558）
 - ・競技に関するお問合せ 競技委員長 舘 和男（テコンドーT.K.D 本部道場 06-6956-5537）

具体的選考方法について

【世界選手権大会について】

- ・選考委員会による選考会議にて、世界選手権大会で活躍が期待できる代表選手ならびに補欠選手を選出。理事会の議を経て正式決定する。
- ・選考会議にて、本選考会で3位内に入賞した選手の中から代表選手ならびに補欠選手を選出する。なお選出にあたっては、特別な事情のある場合を除き、選考会実施各階級の優勝者を代表選手、2位選手を補欠選手とする。
- ・本選考会において選手の力量が著しく低く、日本代表として世界選手権大会へ派遣するのはかなりの危険が伴う（または大会本番までいくら強化をしたとしても初戦敗退する可能性が高い）と委員会出席委員による満場一致で判断された階級については、選考会実施階級であっても、選手を派遣しない。
- ・代表として決定した選手が、怪我や諸事情により代表を辞退（または強化委員会にて代表を解除）した場合、補欠選手を代表として繰上げ派遣するかどうかについては、強化委員会の意見を聴き、選考委員会にて審議のうえ決定する。
〔代表選手が辞退等＝（自動的に）補欠選手を代表として派遣とはしない。〕

【ユニバーシアード競技大会について【キョルギ種目】】

- ・ユニバーシアードへの派遣階級は、男子-58kg、男子-80kg、女子-49kg、女子-53kgとする。〔上記4階級4選手のほか、女子個人プムセで1名、計5名の選手を派遣する。（プムセ選手の選考方法については別途定める。）〕
- ・選考委員会による選考会議にて、ユニバーシアードで活躍が期待できる代表選手ならびに補欠選手を選出。理事会の議を経て正式決定する。
- ・本選考会で2位以内^{*1}に入賞した選手のうち、以下に示す「ユニバーシアード出場資格^{*2}」を満たすものの中から、選考会議による審議を経て、代表選手ならびに補欠選手を選出する。

（※1）選考方法については、以下のとおりとする。

〔各階級の選考対象者〕

男子-58kg … 本選考会における男子-54kgまたは男子-58kgの2位内入賞者から選出。

男子-80kg … 本選考会における男子-74kgまたは男子-80kgの2位内入賞者から選出。

女子-49kg … 本選考会における女子-46kgまたは女子-49kgの2位内入賞者から選出。

女子-53kg … 本選考会における女子-53kgまたは女子-57kgの2位内入賞者から選出。

（※2）ユニバーシアード出場資格：

以下の全てを満たすもの

○日本国籍を有する1989年1月1日から1999年12月31日までの間に生まれた者。

○現役の大学生または大学院生。もしくは今年・前年に大学または大学院を卒業した者（退学者は不可）。【但し、日本の大学等においては、文科省管轄に限る。】

・2016年3月卒業者は可。海外の大学でも可。短期大学も可。専門学校は不可。

・現在在籍していても、2017年8月までに中途退学した場合は不可。

・申込時、高校3年生であっても、大会時に大学生の場合は可。

[代表選手選考方法について]

○男子-58kg・-80kg、女子-49kg・-53kg（以下「派遣階級」）の優勝者が、上に示したユニバーシアードへの出場資格を満たす場合は、優勝選手を代表選手とする。

○派遣階級の優勝者がユニバーシアードへの出場資格を満たさない場合は、以下の具体例に沿って選出する。

[具体例：男子-58kgにて例示]

- ・-58kg 選考対象者（-54kg の 1・2 位、-58kg の 2 位）のうち、ユニバーシアードへの出場資格を満たす選手が 1 名のみの場合は、その選手を代表選手とする。
- ・-58kg の 2 位選手、-54kg の 1 位・2 位選手が出場資格を満たす場合は、-58kg の 2 位選手と-54kg の 1 位選手で決定戦を行い、勝者を代表選手とする。
- ・-54kg の 1 位・2 位選手のみが出場資格を満たす場合は、決定戦は行わず、-54kg の 1 位選手を-58kg のユニバーシアード代表選手とする。
- ・-58kg 選考対象者のうち、ユニバーシアードへの出場資格を満たす選手が一人もない場合は、選考対象者の範囲を 3 位内入賞者まで拡大し選考する。（複数人いる場合は、抽選のうえ対象者にて選考試合を行い、優勝者を代表選手とする。）

[その他]

- ・本来の階級（本選考会出場階級）は男子-54kg・-74kg、女子-46kg・-57kg の選手がユニバーシアードの代表選手となった場合、本人の希望ならびに強化委員会の意見を聴き、ユニバーシアード出場階級を代表選手の本来の階級に変更することも可とする。
- ・ユニバーシアードの補欠選手については、選考会 3 位内入賞選手の中から、強化委員会の意見を聴き、選考委員会にて選出する。

【ユニバーシアード競技大会について【プムセ】】

- ・ユニバーシアードへの派遣階級は、女子個人とする。〔キョルギ 4 選手を含め、計 5 名の選手を派遣する。〕
- ・選考委員会による選考会議にて、ユニバーシアードで活躍が期待できる代表選手ならびに補欠選手を選出。理事会の議を経て正式決定する。なお選出にあたっては、特別な事情のある場合を除き、選考会での優勝者を代表選手、2 位選手を補欠選手とする。
- ・本選考会において、参加選手の力量が著しく低く、日本代表としてユニバーシアード競技大会へ派遣したとしても、8 位内入賞する可能性は非常に低いと委員会出席委員による満場一致で判断された場合は、選手派遣を見送る可能性もある。
- ・代表として決定した選手が、怪我や諸事情により代表を辞退（または強化委員会にて代表を解除）した場合、補欠選手を代表として繰上げ派遣するかどうかについては、強化委員会の意見を聴き、選考委員会にて審議のうえ決定する。

〔代表選手が辞退等＝（自動的に）補欠選手を代表として派遣とはしない。〕

以上